



三珠中学校校長室だより
令和7年7月 4日発行
No.13
文責 校長 渡邊 康裕

三珠中HPはこちら！



雷への対応について、ご理解とご協力をお願いします

5月27日発行の『礎'25 第8号』に記しました通り、三珠中学校では今年度より、生徒が屋外で活動する際（下校も含む）、落雷の危険から守る対応を取るかどうかを『雷ナウキャストによる判断』と『雷鳴が聞こえたら、即、屋内に避難させ、30分経っても次の雷鳴が聞こえなくなるまで活動をとりやめる』の2つの基準で判断することにしました。▼『雷ナウキャスト』とは気象庁が発表している防災情報の1つで、雷の可能性や激しさ（今後は『活動度』と呼びます）を1時間先まで10分単位で予想します。雷の活動度を1～4の段階で示し、以下の表が各活動度ごとに想定される対応となります。

活動度	雷の状況		屋外において想定される対応
4	激しい雷	落雷が多数発生している。	●屋外にいる人は落雷の危険があるため建物や車の中へ移動するなど、安全確保に努める。
3	やや激しい雷	落雷がある。	
2	雷あり	電光が見えたり雷鳴が聞こえる。落雷の可能性が高くなっている。	●屋内にいる人は外出を控える。
1	雷の可能性有	現在、雷は発生していないが、今後、落雷の可能性がある。	●今後の雷ナウキャストや空の状況に注意する。

※活動度1～4になっていない地域でも、積乱雲が急速に発達して落雷する場合があります。



実際の雷ナウキャストの画面（三珠中周辺）

▼今週の火曜日の夕方には、三珠中学校付近の雷活動度が実際に「2」となり、雷鳴もとどろいていたため、屋外にいた生徒を校内に避難させ、急遽、保護者の皆様に電話連絡をさせていただきました。急なことだったにも関わらず多くの保護者の方々にご対応いただき、心から感謝申し上げます。▼昨今の異常ともいえる天候が続いている状況を



可能性は限りなく高いと言えます。▼そこで、三珠中では『落雷・竜巻等突風対策マニュアル』を作成し、このマニュアルに沿った対応を行うことにしました。マニュアルは、本日より三珠中学校ホームページにアップしました。今号では、マニュアルの中から『雷ナウキャストを活用した三珠中の落雷を避けるために講じる対策（→こちらは裏面を参照ください。）』と、雷発生時（雷発生予想時）の『生徒の下校について』詳しくお伝えしたいと思います。

▼下校時間30分前に以下の3つのうちのどれか1つでも当てはまる状況であった場合は、保護者の皆様に安心・安全メールを送信します。

☐雷鳴が聞こえる場合

『先程、雷鳴が聞こえました。三珠中学校では雷鳴が聞こえた場合、安全確保のため、最後の雷鳴から30分間、生徒を屋内に退避させる指導を行っています。※现阶段で、まだ下校していない生徒につきましては、生徒から電話を入れていただきますのでお迎えが可能なご家庭につきましてはお迎えをよろしくお願いします。落雷の危険がある状況につき、お車は他の車に気をつけていただきながら、中学校校門前までお進みください。なお、連絡がつかない家庭の生徒につきましては、安全が確認されるまで学校にとめおきますのでご了承ください。』

☐下校30分前の雷活動度が2以上の場合

『只今、三珠中学校付近の雷活動度を確認したところ‘2’であることを確認しました。三珠中学校では雷活動度が2以上だった場合、安全確保のため生徒を屋内に退避させる指導を行っており、先程、生徒を屋内に退避させたところです。（以降※と同様のメール文）』

☐下校時刻の雷活動度の予想が2以上の場合

『本日の下校時刻6時00分の三珠中学校付近の雷活動度の予想を確認したところ‘2’であることを確認しました。三珠中学校では雷活動度が2以上だった場合、安全確保のため生徒を屋内に退避させる指導を行っています。只今の予想によると、下校時間の頃、生徒を屋内待避させ学校にとめおく可能性が出てきています。そこで、（以降※と同様のメール文）』

▼どの場合も、その時点で学校にとどまっている生徒から直接、保護者に連絡を入れていただきます。生徒からの連絡がない場合は既に学校を出たと考えてください（メールが複数人に届く設定になっている場合以外）。また、校門前の道は大変狭くなっているのに加え、お迎え時は雷をとまなう激しい雨や混雑が予想されます。交通事故には十分気をつけてお迎えに来ていただければ幸いです。▼自宅と学校が目と鼻の先という生徒もおりますが、学校では万が一のことを考え、そのような生徒であっても上記☐～☐の場合は例外なく学校にとめおくこととします。雷ナウキャストの予想が外れ、「何てことはなかった」ということもあるかもしれませんがご理解いただけると幸いです。

雷ナウキヤストを活用した三珠中の落雷を避けるために講じる対策

※運用期間 3月～10月 / 11月～2月の雷注意報が発令された日

活動内容	担当責任者	ナウキヤスト稼働のタイミング	雷活動度	対応	落雷防止のために講じる対策	30分予測	落雷防止のために講じる対策
体育の授業（校庭）	体育主任	授業10分前	0	活動可	校内の職員*は30分おきにナウキヤストを確認する。	0	校内の職員*は30分おきにナウキヤストを確認する。
			1	活動可（注意）	校内の職員*は10分おきにナウキヤストを確認する。	1	校内の職員*は10分おきにナウキヤストを確認する。
体育の授業（プール）	体育主任	授業30分前	2～4	屋内退避	体育主任は10分後にナウキヤストを確認し、状況に応じた対策を行う。	2～4	校内の職員*及び体育主任は10分おきにナウキヤストを確認する。活動度2以上で屋内退避を行う。
			0	活動可	校内の職員*は30分おきにナウキヤストを確認する。	0	校内の職員*は30分おきにナウキヤストを確認する。
屋外の部活動（平日）	屋外の部活動顧問 （年長者）	活動10分前	1	活動可（注意）	校内の職員*は10分おきにナウキヤストを確認する。	1	校内の職員*は10分おきにナウキヤストを確認する。
			2～4	屋内退避	該当部顧問は10分おきにナウキヤストを確認し、状況に応じた対策を行う。なお、下校30分前の雷活動度が2以上の場合は、生徒から保護者へお迎えのお願いの電話を入れる。	2～4	活動を止め、屋内退避。下校30分前の雷活動度の予想が2以上の場合、生徒から保護者へお迎えのお願いの電話を入れる。
屋外の部活動（休日）	各顧問 （当日の指導者）	活動30分前	0	活動可	天気の高気圧等に気を付け異変を感じたら雷ナウキヤストを確認する。	0	校内の職員*は30分おきにナウキヤストを確認する。
			1	活動可（注意）	該当部顧問は10分おきにナウキヤストを確認する。	1	校内の職員*は10分おきにナウキヤストを確認する。
★校外学習 （屋外での活動部分）	該学年主任	活動10分前	2～4	中止の連絡	その日の活動を中止し、部員（各家庭）にその旨を連絡する。	2～4	該当部顧問は10分おきにナウキヤストを確認する。活動度2以上で屋内退避を行う。
			0	活動可	天気の急変等に気を付け異変を感じたら雷ナウキヤストを確認する。	0	学年主任は30分おきにナウキヤストを確認する。
希珠祭体育の部練習	生徒会顧問	活動10分前	1	活動可（注意）	学年主任は10分おきにナウキヤストを確認する。	1	学年主任は10分おきにナウキヤストを確認する。
			2～4	代替の活動へ	その活動を中止し、代替の活動へと切り替える。	2～4	学年主任は10分おきにナウキヤストを確認する。活動度2以上で屋内退避を行う。
希珠祭体育の部・閉祭式	生徒会顧問	活動10分前	0	活動可	校内の職員*は30分おきにナウキヤストを確認する。	0	校内の職員*は30分おきにナウキヤストを確認する。
			1	活動可（注意）	校内の職員*は10分おきにナウキヤストを確認する。	1	校内の職員*は10分おきにナウキヤストを確認する。
下校	校長	下校30分前	2～4	屋内退避	生徒会顧問は10分おきにナウキヤストを確認し、状況に応じた対策を行う。活動度2以上の状況が続いたら別の活動に変更する。	2～4	校内の職員*及び生徒会顧問は10分おきにナウキヤストを確認する。活動度2以上で屋内退避を行う。
			0	活動可	校内の職員*は30分おきにナウキヤストを確認する。	0	校内の職員*は30分おきにナウキヤストを確認する。
下校	校長	下校30分前	1	活動可（注意）	校内の職員*は10分おきにナウキヤストを確認する。	1	校内の職員*は10分おきにナウキヤストを確認する。
			2～4	屋内退避（体） 会場変更（閉）	体育の部、生徒会顧問は10分間隔で最大30分後まで雷ナウキヤストを確認する。30分で活動度が1にならない場合は順延とする。	2～4	校内の職員*及び生徒会顧問は10分おきにナウキヤストを確認する。活動度2以上で屋内退避、以降は左に従う。

別に定める ※P9 (3)生徒の下校についてを参照

★校内の職員とは、校長・教頭・職員室に在中の職員（優先順位もこの順）
★校外活動の屋外での活動についての活動については、学年主任は要項に雷の危険がある場合の案を考え記しておく。